

# 競技注意事項

## 1 競技規則

- (1) 2024年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会競技注意事項によって実施する。
- (2) その他詳細事項は、本大会実施要項にも明記してあります。
  - ・本大会は、公認大会となります。

## 2 選手招集時刻について

- (1) 各競技種目の招集時刻と招集完了時刻は、次の通りとする。  
※各種目の開始時間より下記の招集時刻を厳守すること。

項目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	60分前	30分前
フィールド	60分前	30分前

※競技開始 20分前までにはスタート地点に集合すること。

※トラック、フィールド競技者全員が、必ず招集所を通ること。

- (2) 出場種目を棄権する場合は、招集完了時刻までに招集所に届け出ること。

## 3 練習場・練習について

- (1) 練習場は、指定場所又はバックストレッチのスペースを利用し、走方向は左周り（逆走は禁止）とし、衝突等安全に注意すること。
- (2) 本競技場での逆走は禁止する。
- (3) 本競技場での練習については、7時45分からトラック種目最初の開始時刻30分前まで認める。状況によっては、練習時間等の変更を行う。役員の指示に従うこと。
- (4) トラックにミニハードル等、私物の道具を置くことは禁止する。
- (5) 練習等でトラックにテープ等を貼った場合、練習後には必ず回収すること。

## 4 招集について

- (1) 招集所は、本競技場北側倉庫付近（北側幅跳ピット側付近）で行う。
- (2) 招集時間は、競技順序に記載された時刻の招集完了時刻までに行う。
- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものと出場を認めない。
- (4) 招集の方法については、以下の通りとする。
  - ①招集開始時刻に招集場所にて競技者本人が競技者係の点呼を受ける。  
その際、アスリートビブス・競技用シューズのスパイクピン・ウェアや所持物の商標の点検を受ける。
  - ②トラック競技出場者は腰ナンバーカードを受け取る。（必ず右腰に付けること。）  
受け取った腰ナンバーカードは、競技終了後に返却すること

- ③携帯電話、ミュージックプレイヤー、および外部との通信機能のある腕時計等、競技規則 TR6.3.2 に関わる電子機器を持ち込んではいけない。
- ④代理での点呼は認めない。  
2 種目同時に出場する競技者は、招集開始時刻前に事前に競技者係へ申告すること。
- ⑤各種目を棄権する場合は、招集開始時刻前に競技者係へ申告すること。

## 5 アスリートビブス（ゼッケンNo）について

- (1)小学生のみ アスリートビブスは、主催者で用意し、大会受付時に配布する。
- (2) アスリートビブスは、県内選手においては、鹿児島陸協登録時に配布されたものを使用すること。  
県外登録選手については、申込時に入力したナンバーが記載されたものを使用すること。
- (3) アスリートビブスを取り付ける安全ピンについては、各自で準備する。

## 6 競技場の入退場について

- (1) 招集所から競技場への入場は、競技者係の指示に従い、決められたルートで移動すること。
- (2) 競技終了後は、役員の指示に従い、場外へ退場する。（本部席前は通行禁止）
- (3) 競技者・監督・コーチ以外（付き添い等）は、競技場内へは立ち入る事ができない。

## 7 番組編成について

- (1)トラック競技については、プログラム記載の組・レーン順、フィールド競技の試技順については、プログラム記載の番号順とする。

## 8 競技について

- (1)トラック競技について
  - ①本大会の各レースは、全てタイムレースとする。
  - ②トラック競技の計時は、すべて写真判定装置で行う。
  - ③レーンで行う競技は、欠場者のレーンを空ける。また安全対策の為、フィニッシュ後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を通過する。
  - ④スタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは、競技者としてあるまじき行為がある場合は、警告（イエローカード）または除外（レッドカード）を通告されることがある。  
同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
  - ⑤スタートのコールはイングリッシュコールで行う。

## (2) フィールド競技について

砲丸投は、同じマーカ―を1個だけ使用できる。

使用したマーカ―は競技終了後、役員の指示があった後、各自で片づけること。

- (3) 競技者は、携帯電話、ミュージックプレイヤー、および外部との通信機能のある腕時計等、競技規則 TR6.3.2 に関わる電子機器を所持・使用してはならない。  
また、競技場所を勝手に離れることはできない。

## 9 競技用具について

- (1) 競技に使用する用具については、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

## 10 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9mm 以内とする。

- (2) 競技用靴の厚さについては、WA シューズ規定(TR5)を適用する。

ただし、フィールド競技用靴については、日本陸連の示す移行措置を適用し、靴底厚確認のための計測は行わない。

また、本大会においては、砲丸投における規格外のアップシューズの使用を認めることとする。

### ※ トラック種目

- ・ 800m未満の種目の靴の最大の厚さは、20mm
- ・ 800m以上の種目の靴の最大の厚さは、20mm

## 11 表彰について

- (1) 各種目、新記録にはメダル、賞状を授与する。  
(2) やむを得ず表彰式を行わない場合は、賞状・メダルを正面入り口にて配布する。

## 12 感染対策について

※新型コロナウイルス感染症感染防止を各人で（選手・審判員・保護者等々）して頂き当日、体調悪い方は参加をしないでください。

## 13 アスリートへの盗撮・のぞき防止について

※会場図にて撮影禁止エリアを確認してください。

- (1) 観戦場所（芝）・競技場2階、からの禁止された場所（撮影禁止区域内）での撮影は禁止する。
- ① トラック種目のスタート時の前方・後方とのゴール付近
  - ② 投てき場所の後方付近

(2) 撮影者の状況によっては、カメラ等の映像について競技役員から確認を求めることがある。その場合は応じて頂きますよう協力をお願いします。

※応じていただけない場合は、競技場から退場措置をとる場合が有ります。

(3) アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質な SNS 投稿は卑劣な行為です。本競技会において、不審な行動が見受けられた場合には、速やかに大会スタッフまたは競技役員までお声がけください。

これからも、アスリートが安心して競技に取り組める環境づくりにご協力をよろしくお願い致します。

#### 14 その他注意事項

(1) 競技場の入場は、7:45とする。係の指示に従い入場すること。

・ドームの使用は、雨天時のみ。入場は、8:00から係の指示に従うこと。

(土足厳禁です。)(ドーム：練習場内での飲食禁止です。)

(2) 競技役員会議は、当日 8:30 からメインスタンド下(本部席前)で最終打合せを行う。

(3) 大会プログラムは競技場正面入り口内にて、1部 200円で販売する。

(4) 競技会の結果については、競技場正面入り口付近に掲示する。

なお大会終了、一週間後に薩摩川内市体育協会 HP でも公開する。

(5) 競技場内に持ち込む衣類・バック等については広告規定を適用する。

(6) 更衣室の利用については、更衣のみとし、控え場所としての使用は認めない。

また貴重品等の管理 については、各自で責任をもって行う事。

(7) 事故発生については、応急処置を・医務員が行うが、他の一切の責任は負わない。各自 スポーツ安全保険に加入しておくこと。

(8) 競技場2階へのテント設置はできない。バックストレッチ側の芝内は許可する

・競技場2階で運営者側から場所取り禁止場所への立ち入りを禁止する。

(9) 競技場2階の座席に物等を置いたりしての場所取り行為を禁止する。

(10) 各自が出したゴミは必ず持ち帰ること。

#### 15 個人情報の取り扱いについて

①大会プログラムに掲載する。

②記録掲示板，ホームページに掲載する。

③競技場内アナウンスに使用する。

④競技結果等，報道機関，関係各所に提供する。

⑤優勝記録や大会記録等，次年度以降もプログラム等に掲載する。

⑥各報道機関・メディアに写真や映像が公開されることがある。